

1、湖南小学校の沿革（概要）

明治	6・3・31	真志野の竜雲寺に微典学校を、田辺の永久寺に惜陰学校を開設。
	8	それぞれ真志野学校・田辺学校と名称を変更。
	19	小学校令発布。田辺学校廃校となる。
	22・4・1	学区制を改定。湖南尋常小学校として現支所の位置に開設。
	25	湖南尋常高等小学校となる。（尋常科4年、高等科2年）
大正	9・10	校舎落成移転。校庭拡張。講堂竣工。
昭和	16	国民学校令により、湖南国民学校と改称。
	22	新学制発布。6・3制始まる。湖南村立湖南小学校となる。
	28・2・24	湖南小学校全焼。湖南中学校一棟焼失。
	30・4・1	湖南村は諏訪市と合併。諏訪市立湖南小学校となる。
	35・7・25	プール完成。竣工式。
	36・7	現校歌の制定。
	62	子ども相談室開設。
平成	3	新校舎完成。竣工式典挙行。
	4	みどりの少年団結成。
	11・3・13	新体育館完成。竣工式典挙行。
	12・4・1	子ども相談室増室。
	7	プール改修。
	13・10・23	文部省指定「食に関する改善事業」研究公開發表。
	15・8	一年棟 間仕切り完成。
	16・3・18	開校130年記念品贈呈式・記念演奏会。
	16・8	二年棟 間仕切り完成。
	18・2・24	「本物の舞台芸術事業」関西二期会公演。
	18・3	三・四年棟 間仕切り完成。
	18・7	集中豪雨のため2日間臨時休業。
	18・8	五年棟 間仕切り完成。
	19・3	六年棟 間仕切り完成。
	20・9	北校舎耐震工事完成
	21・2	FFストーブ10台設置
	27・7	新プール完成。竣工式。

2、後山分校の沿革（概要）

明治	3	神宮寺学校後山派出所として、現公会場に創設。
	20	湖南小学校後山分教場と改称。
昭和	30・4・1	諏訪市立湖南小学校後山分校となり、校舎新築（現後山公民館）
	43・3	後山分校廃止。豊田小学校へバス通学開始。

3、板沢分校の沿革（概要）

明治	15	真志野学校板沢分教場として現お堂に創設。
	29・7・21	公民館現在置に校舎新築。
昭和	30・4・1	諏訪市立湖南小学校板沢分校と改称。
	46・3・26	板沢分校廃止。児童3名は湖南小学校へバス通学開始。